

土地選定理由書

1. 土地の選定条件（事業計画に最適な土地の条件）

2. 土地選定表

候補	土地の所在	地目	面積	条件 ①	条件 ②	条件 ③	条件 ④	総合 判定	備考

※候補地の位置図を添付すること

※農地以外の候補地も選定すること

3. 比較検討

上記の土地状況を踏まえ、選定条件により比較検討した結果、候補 　　　　　 を事業計画地として選定した

土地選定理由書

【記入例】

1. 土地の選定条件（事業計画に最適な土地の条件）

- ①面積 ○○の用途に供するため●●㎡程度の土地
- ②土地形状 南側に障害物がなく、傾斜のない土地
- ③接道 安全な出入りを確保できる幅員○m以上の公衆用道路に接している土地
- ④給排水 公共上下水道に接続可能である土地

2. 土地選定表

候補	土地の所在	地目	面積	条件①	条件②	条件③	条件④	総合判定	備考
A	倉吉市○○○	畑	○○㎡	○	○	×	△	△	
B	倉吉市△△△	山林	△△㎡	△	×	△	×	×	
C	倉吉市□□□	雑種地	□□㎡	◎	○	○	×	○	
D	倉吉市◇◇◇	畑	●●㎡	◎	○	◎	○	◎	

※候補地の位置図を添付すること

※農地以外の候補地も選定すること

3. 比較検討

- 候補A 必要面積の確保は可能であり、平坦性も高い土地形状ではあるが、当該地への進入路は大型車両の通行が難しく、排水も困難な状況にある。
- 候補B 面積が狭く土地形状も勾配のある土地である。4m道路に接続しているが未舗装であり、周辺の公共上下水道に接続困難な状況にある。
- 候補C 面積も十分確保でき比較的平坦な土地である。また6m道路に接続している土地であるが、当該敷地から公共上下水道に接続困難な状況にある。
- 候補D 必要面積が確保できる平坦な土地であると共に、市道に接地しているため大型車両の進入も容易であり、公共上下水道に接続可能な土地である。

上記の土地状況を踏まえ、選定条件により比較検討した結果、候補 D を事業計画地として選定した